

臨床研究に関するお知らせとご協力をお願い

当院の救急外来に受診された患者様へ

このたび、以下の研究を実施いたします。本研究は、福井県立病院研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を得た上で実施します。既に収集されている情報を利用するため、研究のために新たな検査や調査を行うことはなく、研究対象となる方に追加の身体的・経済的負担はありません。研究への情報利用を希望されない場合、またはご質問がある場合は、末尾の問い合わせ先までお申し出ください。

1. 研究の名称

地方都市における救急安心センター事業（#7119）導入後の救急外来受診状況および、救急隊出動状況の変化：福井県立病院救急外来受診統計および福井市消防局救急統計を用いた記述疫学研究

2. 研究の目的

救急安心センター事業（#7119）は、急な病気やけがの際に住民が電話相談を通じて適切な受診行動を選択できるよう支援するサービスです。福井県では2024年10月1日に#7119が導入されました。本研究では、福井県立病院および福井市消防局が日常業務として収集した診療記録および救急車出動記録を用い、#7119導入前後における救急外来受診患者数と受診患者構成および、救急隊出動件数と搬送患者構成の変化を評価し、地方都市における#7119導入の影響を検討します。

3. 研究対象者

研究対象期間中（2023年4月1日から2026年3月31日まで）に福井県立病院救急外来患者のうちで、18歳以上の非紹介患者を対象とします。また、福井市消防局の救急車出動記録に登録された事案では、同期間中に事故種別が「急病」または「一般負傷」であるものを対象とします。

4. 研究方法

既存の診療記録および救急車出動記録を用いた後方視的記述疫学研究とします。また、#7119導入を介入点とした分割時系列分析を行います。分割時系列分析は、明確な介入時点を有する集団レベルの政策・制度導入の評価に適した準実験的手法であり、介入前から存在する長期トレンドを考慮しながら、介入直後の水準変化と介入後の傾き変化を推定できます。本研究では単純な前後比較と分割時系列分析を併用することで、救急外来受診構成および、救急搬送患者構成の記述と#7119導入時点に対応した追加的变化を区別して評価します。

5. 研究期間

研究実施許可日～2027年3月31日

6. 研究に利用する情報

福井県立病院および、福井市消防局が日常業務として収集・保有する電子診療記録および救急車出動記録を二次利用する。記録には、受診日時、覚知日時、年齢、性別、受傷形態、来院方法、転帰、傷病程度等を利用します。患者ID、氏名、住所、電話番号など、個人を直接特定できる情報は研究に利用しません。

7. 情報の利用目的・公表

収集された情報は、本研究の目的のために統計学的に解析します。研究成果は学会発表や学術論文等により公表する予定ですが、個人が特定される情報を公表することはありません。研究のために新たな診察、検査、治療等を行うことはなく、研究参加による身体的・経済的負担や謝礼はありません。

8. 情報の二次利用および他の研究機関への提供

本研究で使用する情報を、本研究の目的以外の研究に二次利用する予定はありません。また、本研究で使用する情報を他の研究機関へ提供する予定はありません。

9. 情報の使用を希望されない場合

本研究への情報の利用を希望されない場合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください（期限：2026 年 12 月 31 日まで）。可能な範囲で研究対象から除外します。お申し出によって不利益を受けることはありません。ただし、個人を特定できない状態で既に集計・解析が終了している場合や、研究成果が既に公表されている場合などには、個別の情報を特定して除外できないことがあります。

10. 情報の管理

研究に使用する情報は、関係法令および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等に従い、漏えい、紛失、盗難等が生じないよう適切に管理します。

情報管理責任者：福井県立病院 救命救急センター 小林 寛基

11. 研究資金・利益相反

本研究に関して、開示すべき利益相反はありません。

12. 研究責任者・問い合わせ窓口

本研究についてご質問がある場合、または研究への情報の利用を希望されない場合には、下記までご連絡ください。

研究責任者 福井県立病院 救命救急センター 小林 寛基

問い合わせ窓口 福井県立病院 研究倫理委員会事務局

電話：0776-54-5151（内線 2043, 2047）